2024.4.20 清水地区 道の駅「山北」
議会出席：児玉、大野、瀬戸伸、熊澤
来店者：9 名

おしゃべりカフェ 意見

【スマート IC】
・スマート IC 周辺土地利用構想の重点項目は何を示しているのか。
・道の駅、オアシス公園、清水小中学校の跡地活用計画は。
・清水あり方研究会の考え方を令和3年に提案したが進んでいない。
・R246までの交通渋滞対策を早急に。4車線化に向けて小山町は進行している。
・スマート IC ができても通り抜けできなきゃ意味ない。
・道の駅改装の話があるが、リニューアル程度では意味がない。店舗拡大や移転、駐車場問題など、根本的な解決を図るべき。
・清水地区に住む自分たちもしっかりと考えていかなくてはならない。

【防災】
・清水中学校が避難所になっているが、そもそもそこが危険な区域のため、わざわざ避難しない。
・地域の一時避難所を充実させるべき。トイレなどまだ整備が行き届いていない。
・説明会に行ったが参加者が少ない。町として防災意識の啓発を進めてほしい。
・山市場地区の防災をどう考えているか。土砂崩れ等、有事の際は孤立する。ヘリの発着所もないし、高圧線も渡っている。

【観光】
・清水三滝の魅力発信を。塩沢不老の滝、棚沢の滝、しらゆうの滝（神縄）など、地域の自然豊かな場所の PR を。
・低山として幅広い年代に人気がある大野山を観光に活かしてほしい。森林セラピーロードの設置など。
・清水地区にアクティビティな観光スポットが必要では。ジップライン、ロープウェー、斜面を利用したローラーコースターなど。
・秦野峠林道のルート再開を。周遊・回遊できるコースが必要。

【その他】
・代替体育施設は今なぜ作る必要があるのか。維持管理費はどう考えるのか。町がもっと活用に関するビジョンを示してほしい
・山北広報、基本構想「みんなでつくる 心豊かにくらせる 山北」って何なのか。
・農振農用地の縛りを外す動きなど、もっと町が県に働きかけるべき。
・おしゃべりカフェのような機会を何か月に一度でいいから設けてほしい。

以 上